

東京都議会議員選挙(町田市選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

論理と公平性を軸に 町田(東京)から政治を再生する

若者を元気に! 若者を元気に! 若者を元気に!

本物の民主主義を実現します

都政の論議ではなく、議員が自らの判断根拠を言葉で示し、
是々非々で政策を議論する。信頼される意思決定の仕組みを築きます。

都政を見る化します

都政を見る化し、データに基づいてしっかり分析します。
情報と結果を開示し、政策の妥当性を都民と共有します。

自分に投資したくなる社会にします

一人ひとりが「自分に投資したくなる社会」、自らの挑戦が社会とつながる社会。
人が前向きに選択できる。



公式
ホームページ

東京から政治を再生する

(再生の道代表 石丸伸二)

これまで政治とは無縁だった、ただただ
実務能力のある人間”が政治に関わる
ことで、日本が抱える問題の元凶とも
いえる「政治屋」を一掃する

たきぐち昭彦 プロフィール

早稲田大学教育学部卒業。株式会社製作所入社。
日立データシステムズにて欧州海外赴任を経験。
米国スタートアップの日本法人立ち上げに参画。
NECレノボジャパングループの取締役及び経営
幹部を歴任。現在は独立しHAYAコンサルティングの代表。
「若者を元気にする」「自分に投資したくなる」を中核に東京都政を通して日本の
再生の道を切り開きたい。
座右の銘:「君子行不由径」



再生の道公認
たきぐち
あきひこ
昭彦

笑顔あふれる東京・町田を

村松の2大公約

物価高に
負けない
賃上げ

ゼロ
0円子育て

最低賃金1500円、年金も増額

妊娠・出産から子育て・無償化

5年で平均世帯年収200万円アップ

教育まで基本的な費用を

制服・体操服・教材費も無償、学生パス導入

村松としたか物語 原点は美容室を営む両親の姿。「お客様の笑顔のために
休むことなく働く」——その苦勞と喜びを見て育ちました。大学時代にバックパックスで
世界20カ国を訪問。将来の夢を見ることすら許されない子どもたちの存在を知り、
「努力すれば誰もが報われる、そんな社会を築きたい」と誓いました。日本語学校
に就職し、不安を抱える留学生に寄り添いました。さらに飲食業で経営を学び、美容業
では執行役員として上場準備を経験。2018年から市議会議員として働いてきました。

- ・住宅の「防犯グッズ購入費」を最大2万円まで半額補助
- ・買い物不便地域に「移動販売」を市内約30カ所に拡大
- ・避難所となる学校体育館に「エアコン・非常用発電機・Wi-Fi」を設置

プロフィール「3歳と1歳の息子を子育て中」

1978年、町田市生まれ。町田市立南第三小学校・南中学
校、都立成瀬高校、中央大学二部商学部経営学科を卒業。
2018年、町田市議会議員に初当選、2期7年。公明党町
田総支部長。妻と2人の息子の4人家族。防災士。
詳しくは「村松としたか」で検索! →

私たちが応援しています

東京都知事 小池 百合子
町田市長 石坂 丈一
中央大学学生会 前会長 久野 修慈
町田・相模原経済同友会 代表幹事 細野 泰司
町田市商店会連合会 会長 林 伸光
NPO法人ウィーログ 代表理事 車椅子ウォーカー 代表 織田 友理子



村松
としたか
公明党
47歳

町田市議会議員を二期7年務めました。そのなかで強く感じたのは、
「本当に困っている人の元に政治が届いていない」ということです。
活動してきた7年間「小さな声にもまっすぐ向き合い、解決すること」に
全力を注いでまいりました。これからも皆さまの声にまっすぐ向き合い、
生活を守ることを最優先する「都政」を創ってまいります。東友美

ひとりも子どもを取り残さない!

- 都、市、民間団体のネットワークを作り、児童虐待ゼロへ。
- 生まれた環境に左右されない、学びや遊びの機会を確保。
- 保育・教育費の無償化推進、都独自の給付型奨学金制度を拡充。
- 包括的性教育を推進、性に関する犯罪や搾取から子どもを守る。
- いじめの未然防止、学校職員を増やし児童生徒と向き合える環境作り。

がんばるあなたをひとりにしない!

- 悩みを抱えている方を早期発見、相談支援環境の充実。
- 働き方を柔軟に、働く方々のワークライフバランスの充実。
- 防災・減災対策の充実、災害関連死ゼロに向けた避難施設の整備。
- LGBTQ+の差別や不利益を解消、「ジェンダー予算」を確保。
- 物価高対策、中小企業への賃上げ支援、非正規雇用者の正規雇用化。

しゃ(社)会福祉士として福祉に全力!

- 税金の使い方を考え、生活保障や医療・福祉を最優先に。
- 各福祉関連施設が維持できるよう、人材確保支援・経済的負担改善。
- 多様な居場所づくり、悩みを抱える方の孤立化を防止・改善。
- 所得や状況に応じ、必要とするすべての方への家賃補助。
- 動物を守る。見かけだけではない、真の「殺処分ゼロ」。

町田市議2期7年
社会福祉士

立憲民主党 公認

推薦 社民 生活者ネット



東友美
ひがしともみ

あなたの“困った”からはじめる

それが、政治。

みんなの声で 実現 6大実績

さらに、前にすすめる

- ① 学校給食の無償化
町田では中学校全員給食が開始
さらに 修学旅行、制服、私立の
屋食代無償化。都立高校で給食実施
- ② 高校の授業料無償化
さらに 通学定期ゼロ円へ
- ③ シルバーパス4割値下げ
さらに もっと負担軽減!
都県境を越えても利用可能に
- ④ 補聴器の助成制度スタート
さらに 金額も対象もふやす!
- ⑤ 理不尽な校則がゼロに
さらに ツープロップ禁止、下着の色指定、地毛証明など
さらに 学校の統廃合ストップ!
- ⑥ 「痴漢ゼロ」プロジェクト始動
さらに 包括的性教育をすすめる

あなたの“困った”という声は、みんなの“困った”を変えていく力になり
ます。私はその力になりたい。あなたの“困った”という声を政治につな
ぐ。あなたの一票を、池川友一に託してください。池川友一

物価高からくらしを守る

消費税減税 だだちに5%、廃止へ。
財源は償還されている大企業・富裕層に課税を

賃上げ後押し 中小企業に1人12万円、最低賃金1,500円

住まいの支援 家賃補助、固定資産税の減税、都営住宅ふやす

保険料の軽減 国保と後期保険料3万円引き下げ

政治にケアとジェンダー平等を

公共交通の充実 バス減便が深刻、運転士確保で、充実へ

ジェンダー平等 ケア労働者の賃上げ

シングル(単身)女性に政治の光を

男女賃金格差の是正、ファミリーシップ実施

介護崩壊させない

ケア労働者の賃上げ

当事者のケアと家族を支える

介護離職も食い止める

NO! 裏金政治



池川
友一
40歳
日本共産党

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日
投票時間

6月22日(日)

午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間

6月14日(土)～6月21日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所

お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都議会議員選挙(町田市選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

国民
民主党

みん

誰もが手取りを増やそう

活躍できる東京で

子育て・教育支援の充実

●「不登校離職」を防ぐため多摩地域を中心に不登校生のためのチャレンジスクールの新設・拡充を進めます。
●子どもが生まれたご家庭に、18歳まで継続的に計300万円を給付します。
●チルドレンパスの導入→18歳以下の公共交通機関での移動費を0円へ。

都民税減税で家計を応援

●年間8〜12万円の可処分所得増を実現(世帯収入に応ずる)

誰しものが安心して過ごせる都市づくり

●事業所の防災設備投資に対する課税控除を拡充し、民間と協働で災害に強い東京を実現!

広田ゆう大

プロフィール

桜美林大学、都立町田総合高校、市立町田第一中、つくし野小卒業、つくし野天使幼稚園卒園
中学時代、不登校を経験し「自分のように孤立して苦しむ子どもを減らしたい」と決意、大学時代から10年以上にわたり、教育支援の現場に立ち続ける。
市内ひとり親世帯向け公設無料塾 教室長、学校法人正和学園・社会福祉法人芳美会エリアマネージャー、市内170団体が参加する市民協働フェスティバル実行委員長を歴任する。

平成6年10月生まれ

町田生まれ・町田育ち!

30歳

●不登校支援NPO法人代表 ●相模女子大学講師
●市内ボランティアセンター運営委員会 副委員長

国民
民主党

公認

ひろた

30歳

だい

大

現職2期8年の実績!

小池知事との連携で

デジタル都議が東京の未来を

あなたとともに育てる!

藤井あきらの重点政策4

1 あたらしい東京・町田へ
自動運転バスやタクシー・空飛ぶクルマでもっと便利な移動、生成AI、医療・介護ロボット、気候変動対策にスタートアップの技術を活用、東京アプリで都庁をポケットに

2 誰もがかがやく多様な東京・町田へ
がん対策基本条例、子育て教育にお金のかからない東京へ、仕事と介護の両立・安心の介護医療支援、都立高校改革、女性活躍推進条例、カスハラ対策、多様な家庭の支援、ペットとの共生

3 都の行財政改革
都事業を不断に見直し、新規財源をつくる。国に収奪されている10万円の都税を取り戻し減税など都民の手取りを増やす

4 町田のこと
町田駅前の治安を守る。公園改革、無電柱化、多摩都市モノレールの町田延伸、町田街道や多摩境通りなどの混雑緩和、町田都市計画道路3・3・36号(相原線)の、3・4・40号線小山田区間の事業化など早期整備、道の駅の整備

藤井あきらの政策詳細

政治の道を志す

●出身: 東京都
1982年5月18日(成年)
●学歴: 京都大学 経済学部卒
東京大学 経済学専攻
北陸先端科学技術大学院大学情報科学修士
●40代で第一子の子育て真っ最中! 共働き世帯。家ではご飯作り、子のお風呂と寝かしつけ担当。調理師免許あり。 ▶#都庁写真家

政治の道を志す

●職歴: マイクロソフト 法人営業
スタートアップ企業 役員
編集・プレゼンター 記者
●政治: 2017年都議に初当選
2021年2期目当選

前回都議選の公約進捗

200項目超の政策を実現!

実績(一部抜粋)

●保育料・小中給食費・高校授業料の実質無償化
●子育て関連予算倍増(2015年1.1兆円→2025年2兆円)
●18歳までの全ての子どもに月5000円支給、018サポート2年目の手続き不要に
●介護職の年収最大30万アップ、主任ケアマネ町田市の推薦要件撤廃、介護と仕事の両立相談窓口
●都民一人あたりの借金8万円減
●行政手続き100%デジタル化(2025年度中)
●元ヤフー社長の宮坂副知事を始め民間デジタル人材の積極採用、デジタル組織GovTech東京の立ち上げ
●アジア最大級のスタートアップカンファレンスSusHi Tech Tokyo、拠点TIBの立ち上げ
●都庁入館手続きのデジタル化

4年間の公約達成率

78.2%

10の重点政策で
もっと良くなる東京へ

都民ファーストの会の実績(公約はこちへ)

都民ファーストの会公認

藤井あきら

43歳

町田・東京の発展に全力!!

SNSで発信中!

FOR 市民の声が政治の原点

MACHIDA

町田のために。

☆お米、ガソリン等の適正価格への引き下げを国に強力要請
☆妊娠から、出産、保育、教育まで、切れ目ない子育て支援
☆児童虐待ゼロ! 保育・学童待機児童ゼロ! 
☆認知症対策の推進、高齢者や障がい者にやさしい町田づくり
☆厳しい状況にある地元中小零細事業者を支え、町田を活性化
☆地域防災・地域防犯体制を強化し、安全安心の町田へ
☆多摩モノレール町田方面延伸など、交通ネットワークの構築
☆スポーツ・文化の魅力を町田から全国へ発信

【プロフィール】 昭和55年生まれ。44歳。町田ひまわり幼稚園、南大谷小、南大谷中学校、都立山崎高校 卒業。高校在学中から、横浜マリノスユースに所属。卒業前にプロサッカー選手としてのキャリアをスタート。FC東京、大宮アルディージャ、モンテディオ山形、京都サンガF.C.、栃木S.C.に所属し、に所属し、現役最後をFC町田ゼルビアで2シーズンプレー。引退後は、クラブスタッフ(営業・広報・スクールコーチ)として活動。
○平成30年 町田市議会議員当選 ○令和3年 東京都議会議員当選(都議会自民党副幹事長等を歴任)
【現在】 都議会文教委員会副委員長/町田市スポーツ協合理事/町田市軟式野球連盟副会長/町田市グラウンドゴルフ協会副会長/町田市マレットゴルフ協会副会長/町田ビクトリアルボール協会会長/町田サッカー協会顧問ほか 【家族】 妻と息子2人の4人家族(野津田町在住)

町田市議団 星だいすけさんにあなたの大切な一票をお預けください!!

まち↓人↓富好循環を加速

さらに魅力ある町田へ!

HPは
▼こちらから▼


・箱モノを建築専門家の目線で見直し透明化
・何歳になっても成長できる全世代教育の実現
・富を未来のまち作りに再投資し、さらに魅力ある町田へ

浅井なおゆきプロフィール

本町田在住

※ 1964年2月、東京都生まれの61歳、趣味はジョギング、猫3匹とくらす
※ 東京大学工学部建築学科卒業、同大学大学院建築学専攻課程を修了
※ 大手総合建設会社に入社、一級建築士および宅地建物取引士の資格を保有
※ 個人邸から国際空港(東南アジア、中東)まで幅広いプロジェクトを担当し地図に残る仕事をしてきた
※ アメリカやシンガポール、タイをはじめとする7か国で、通算20年間にわたる海外勤務を経験、グローバルな視点と実践力を培う
※ 2023年、59歳で学び直しとしてグロービス経営大学院大学にてMBAを取得、建築とビジネスの両面から価値を提供可能に

自由民主党公認

星だいすけ

44歳

浅井なおゆき

再生の道公認

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 6月22日(日)
投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間

6月14日(土)〜6月21日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)